

四日市港ニュース vol.77

無料開放

(展望展示室営業時間)
9:30~21:00



12月19日(土)

サンレンプス



13:00~14:00



15:00~16:00

12月20日(日)

マスコット
ポルテ君

13:00~14:00



YYフラグループ



17:00~18:00

キャラ&ルミコ
アロハノウポリネシアンダンス



Music Combo

15:00~16:00



19:00~20:00



17:00~18:00

BLUE ROSE



Mukka.1

19:00~20:00



琴衛会 Happy Clover &
With Cecil Mermaid

展望展示室「うみてらす14」 クリスマスコンサートの開催と 無料開放のお知らせ

四日市港ポートビル展望展示室「うみてらす14」では、右の日程でクリスマスコンサートを開催します。

コンサート開催日には終日、展望展示室を無料開放しますので、皆様、お誘いあわせの上、ぜひご来館ください。

12月19日(土)

13:00~14:00 サンレンプス
★オリジナル曲中心のロックンロールバンド

15:00~16:00 Tail'z
★ギター・ベース・キーボードでのオリジナル楽曲

17:00~18:00 キャラ&ルミコ
アロハノウポリネシアンダンス
★ポリネシアンダンス(ハワイアン、タヒチアン)

19:00~20:00 琴衛会 Happy
Clover & With Cecil Mermaid
★大正琴のアンサンブル演奏

12月20日(日)

13:00~14:00 YYフラグループ
★子供たちの踊りやウクレレ演奏など

15:00~16:00 Music Combo
★バンドや弾き語りなど、ジャンルにとられない演奏

17:00~18:00 BLUE ROSE
★J-pop、フォークの演奏

19:00~20:00 Mukka.1
★バラードを中心としたギターの弾き語り

四日市港グリーン物流促進補助事業

(四日市港は、陸上輸送における環境負荷の低減に貢献したいと考えています)

「地域に貢献する、なくてはならない存在としての港湾」をめざしている四日市港では、環境負荷低減においても、「地域に貢献する港」でありたいと願っています。

そこで、四日市港管理組合ではコンテナ貨物輸送に伴う環境負荷(CO₂排出)を四日市港の活用によって低減させようとする荷主企業を応援するため、平成20年度から「**四日市港グリーン物流促進補助事業**」を実施しています。

平成20年度募集事業(22事業)では、1年間で1,484トンのCO₂排出量の削減(抑制)効果がありました。また、平成21年度募集事業(46事業)では、年間換算値で969トンのCO₂排出量の削減(抑制)効果を見込んでいます。

2nd 平成21年度 応援します!企業のCO₂ダイエット

四日市港グリーン物流促進補助制度

初年度の運用や景況の変化を踏まえ、制度の見直しや手続きの簡素化を行いました。



今年度の募集は終了しました。
最寄港利用事業に46件の応募があり、全ての事業が開始され、四日市港を活用した環境への取組みが始まっています。
たくさんのご応募ありがとうございました。



モーダルシフト

(BEFORE)

(AFTER)

(神奈川/風川崎市)

(津市内の製造拠点)

補助対象となるためには、コンテナ化が必要です

増量分(新規含む)も対象となります

1,000円/1TEU
(上限200万円)
補助

海運のCO₂排出原単位は、トラック輸送の4分の1です!

3,000円/1TEU
(上限200万円)
補助

津市内の場合、四日市港利用により、CO₂排出量が約30%削減できます!
(従来の利用港が名古屋港の場合)

★四日市港グリーン物流促進補助事業

①モーダルシフト等事業

国内輸送において、トラックによる陸上輸送から四日市港を利用した海上輸送に転換することによって、輸送時に発生するCO₂排出量を削減(抑制)しようとする事業

②最寄港利用事業

輸出入貨物の陸上輸送において、四日市港を利用することによって陸上輸送距離を短縮し、輸送時に発生するCO₂排出量を削減(抑制)しようとする事業

●平成20年度募集事業(モーダルシフト事業1件、最寄港利用事業21件)

●平成21年度募集事業(モーダルシフト事業なし、最寄港利用事業46件)

四日市港海上防災訓練が行われました



9月1日に「四日市港海上防災訓練」が四日市港湾災害対策協議会によって、また10日には「大量流出油等事故対策訓練」が伊勢湾流出油等災害対策協議会により行われ、関係機関の船舶や航空機等が出動しました。

写真は「大量流出油等事故対策訓練」における、巡視船「しらいと」「しよろゆう」「たましお」の放水の様子です。

四日市花火大会見学会を開催しました

8月23日、四日市港ポートビル14階展望展示室「うみてらす14」で、四日市港花火大会見学会を開催しました。今回で5回目の開催となります。

事前公募により選ばれた60人の皆様が参加され、地上90メートルからの高さから夜景とともに花火を楽しんでいただきました。



夏休み親子みなと学習会・現場見学会を開催しました

7月23日に、港に親しみ、港のしくみや歴史、物流面における港の役割の重要性などを学んでいただくため、小学生を対象に「夏休み親子みなと学習会・現場見学会」を開催しました。

普段見ることのできない船からコンテナを降ろす荷役作業の様子や港に関係ある工場など、港の様子を間近でご覧いただくことができました。



初日の出を見る会参加者募集中!

平成22年元旦に四日市港ポートビル14階展望展示室「うみてらす14」で「初日の出を見る会」を開催します。
地上90メートルから初日の出を見てみませんか!

募集人数 120人(応募多数の場合は抽選となります)

料金 無 料

申込方法

平成21年12月14日(月)(必着)までに、往復はがきに
①住所②氏名③電話番号④参加希望人数(1組5人まで)を
記入の上、返信はがきに宛名を書いて、

〒510-0011 霞2丁目1-1

四日市港管理組合振興課「初日の出」係へ

募集についての詳細は、四日市港管理組合のホームページまたは四日市市広報「広報よっかいち」11月下旬号でもご覧いただけます。

返信

返信	
宛名	①住所
あなたのご住所 あなたのお名前	②氏名
	③電話番号
	④参加希望人数 (1組5名まで)

往信

往信	510-0011	
霞2丁目1-1 四日市港管理組合 振興課 「初日の出」係		何も記入しないで ください!

四日市港長期構想を策定しました

四日市港管理組合では、本年8月「四日市港長期構想」を策定しました。この長期構想は概ね20年後を想定した四日市港の将来像と、その実現に向けた取組を取りまとめたものであり、学識経験者、港湾利用者等で組織する「四日市港長期構想検討委員会」での検討や、2度のパブリックコメントに寄せられた幅広い、様々なご意見を踏まえ策定したものです。

港づくりに対する港湾管理者の考え方

基本理念 「地域に貢献する、なくてはならない存在としての四日市港づくり」

四日市港の将来像

将来像1

背後圏産業の
発展を支える
みなと・四日市港

将来像2

都市・住民と
ともにある
みなと・四日市港

環境にやさしい
みなと・四日市港

将来像3

この長期構想では、「地域に貢献する、なくてはならない存在としての四日市港づくり」を基本理念として、「背後圏産業の発展を支えるみなと・四日市港」、「都市・住民とともにあるみなと・四日市港」、「環境にやさしいみなと・四日市港」の3つの将来像とその実現のための各種取組を掲げています。

今後、この長期構想に掲げた取組を、港湾計画や各種政策の中でより具体化し、3つの将来像の実現に向けてしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

津波に備えて

何時発生してもおかしくないと言われている東海・東南海・南海地震による津波は、地震発生から約80分後に四日市港に來襲すると想定されています。

このため、四日市港管理組合では、『自助・共助』の観点から近隣の企業や住民の皆様方との協働による港の防災体制を整えています。

写真は、9月27日(日)に、港地区で行われた防災訓練の様子です。この防災訓練では、震度6弱の地震を想定し、防潮扉付近にお住まいの皆様方の参加により、防潮扉の閉鎖訓練を実施しました。

さらに、非常時に防潮扉の閉鎖活動を行いやすくするために、管理組合では、防潮扉を鉄製からアルミ製に更新するほか、利用していない防潮扉を撤去し壁化(へきか)を行うなど、港の防災対策に取り組んでいるところです。

